

〔シラフルオフェン・バリダマイシン・
フェリムゾン・フサライド粉剤〕

農林水産省登録 第19922号

性 状 : 類白色粉末 45μm以下、浮遊性指数 20以下

毒 性 : 普通物

危 険 物 : ー

有効年限 : 5 年

包 装 : 3kg × 8

ブラシン®バリダジョーカー® 粉剤DL

有効成分 : シラフルオフェン …… 0.50% バリダマイシン A …… 0.30%
フェリムゾン (PRTR: 1種) …… 2.0% フサライド (PRTR: 1種) …… 1.5%



「住友化学農業ガイド」の見方: i-農カサイトの「製品情報」、「農業ガイドを見る」から、「農業ガイドの見方」をご覧ください。
本剤の最新情報: こちらの QR コードを読み取ると i-農カサイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になれます。

〔適用と使用方法〕

作物名	適用病害虫名	10アール当り 使用量	使用時期*	総使用回数*
稲	いもち病 紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) ごま葉枯病 変色米 (カーブラリア菌) 疑似紋枯症 〔赤色菌核病菌〕 〔褐色菌核病菌〕 〔褐色紋枯病菌〕 ウンカ類 カメムシ類 コブノメイガ ツマグロヨコバイ	3 ~ 4 kg	14 日前	本 剤 : 2回 シラフルオフェン : 2回 バリダマイシン : 6回 〔育苗箱灌注 は1回、本田 では5回〕 フェリムゾン : 2回 フサライド : 3回

使用方法 : 散布

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ、見掛け比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を一目盛程度しぼって散布する。
- きく (秀芳の力等)、たばこ、けいとう、幼植物のだいず・あずき・いんげんまめにはかからないように注意する。(薬害)
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

⚠ 安全使用上の注意



- 蚕に対して長期間毒性があるので、近くに桑園がある場合には絶対に桑葉にかからないようにする。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
 - 関係機関 (都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等) に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
- 眼に入らないように注意する。眼に入った場合には直ちに水洗する。(弱い刺激性)

(2021年3月24日現在の内容) 住友化学の農業支援サイト:i 農力<https://www.i-nouryoku.com/>

- 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は、取り扱いに十分注意する。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川・養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

12 頁記載の注意事項、(1)、(2)、(3)、(4)－A も合わせてお読み下さい。

〔品目特性〕

- いもち病、ごま葉枯病と、米の品質に影響を及ぼす穂枯れ性病害に有効な「ブラシン」、紋枯病に卓効を示す「バリダシン」と、カメムシ類に効果の高い「MR、ジョーカー」を混合した、全く新しいタイプの薬剤です。
- 稲の基幹防除剤としてもいもち病、紋枯病、ごま葉枯病、穂枯れ性病害とイネ害虫、特にカメムシ類との同時防除ができ、出穂後期の仕上げ防除剤として高品質米生産につながります。